

2025. 4. 21.

つくし野映画同好会 H.S。

第41回「映画を語る会」開催報告

初夏のような日中の日中、昭和初期の世界をのぞいてきました。

1. 日時及び場所 2025. 4. 18（金）13：30—16：05 於・つくし野 C.C.ホール
2. 今月の映画 「寒椿」 日本 1992 年 （115 分）
3. 参加人数 51 名 一男性 18 名 女性 33 名一
4. アンケート結果—映画について 27 名回答
 - ① 大変良かった 9 名 ② 良かった 12 名 ③ 普通（まあまあ）5 名
 - ④ つまらなかった 1 名 ⑤ 来なければよかった 0 名
5. アンケート結果—ご意見・ご感想（一部）
 - ・昭和の時代（私たちが生きた時代）の映画でわかる部分も多く男女差多く人権が現在あって良かった。
 - ・西田敏行のかんろくはさすがです。降旗監督の「男」の描き方が濃いですね。
 - ・面白かったです。良くわからないところもあったが昭和の初期の色街の様子、選挙の様子、ヤクザの世界がカラーで見られるのは珍しいことでした。
 - ・けんかに圧倒された。濡れ場が恥ずかしかった。
 - ・映画は大好き！今後もよろしくお願いします。もう少し心に入り込むものがあればよいか？
 - ・宮尾の生きざまを描いた市井のスミに生きる人生。
 - ・いつもありがとうございます。古い時代の特殊な世界、こうした時代あったことを改めて思いました。 理解できるのは私達世代まででしょうか。（70 代）
 - ・ストーリーが古い物語で共感しにくい話だった。登場人物もわかりづらいところがあり、自分にとってはあまり面白くなかった。
 - ・宮尾登美子作品。大好きです。今日も感動しました。
6. 予定：5月20日（火）

以上